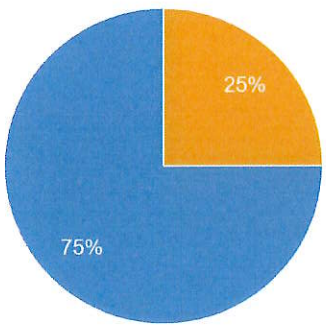
宮上小学校PTA
本部役員経験者
アンケート

実際のところどうなの？
本部役員経験者による「役員になってみて」の本音

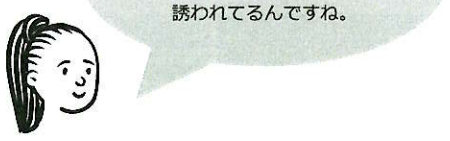
※調査対象：２０２３年度以前の経験者（現役含む）

どうして本部役員になったのか（きっかけ、経緯）

8 件の回答

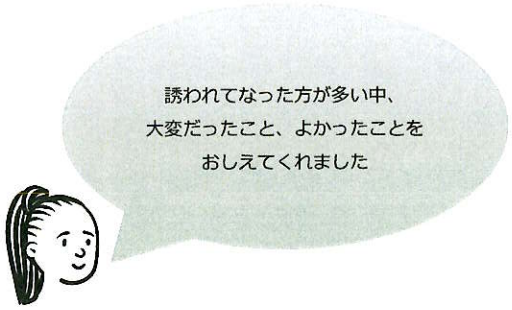


- 当時の役員に誘われて
- 他薦されたから
- 検討しますと返答して
- やります（自薦、立候補）と回答



なってみた
ギャップ

なるまで知らな
かったこと



- 地域と学校という物がここまで密接な関係にあることを初めて知りました。 また、ある意味ブラックボックスである学校の中身（先生方がどれだけ頑張ってくださっているか、また、どれだけ人手と人の目が足りていないか。）がわかり、それは自分の子どもの普段の学校生活を知るという個人単位の話を大きく超えて、非常に意味がありました。

- PTAに入る前は、PTAの活動自体が曖昧だったものが、子供たちの安全面や先生方の考え方などを知り、必要性を感じたことと、まだまだ改善していく事でもっと子供たちや先生、地域と親密に進めていけるような気がしました。

- 正直、本部役員と地区委員、学年委員の区別もわからずに引き受けましたが、なってみて、しっかり教えてもらいながら引き継いでもらうことができました。みんな知らないところから始めているのが実情なので、助け合いながら、補い合いながら楽しく活動していることに、いい意味でギャップがありました。

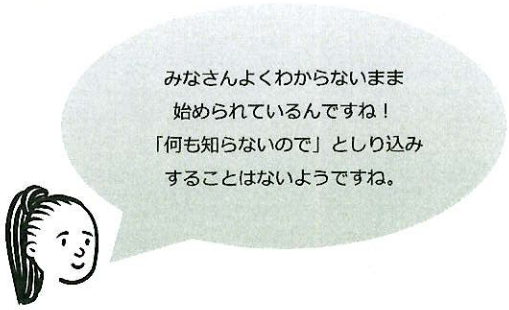
- 知識のないまま役員になったこともあり、イベントや広報誌の作成、配布物など多くの活動をされてることを知りました。

- ワークや運営の回数が思ってたより多かった。 役員になった当初は、１つ何かを変えるにも規約確認したり承認取ったりと、きちんと手順を踏んでやるんだな、と思った。仕事内容に関してはみんな初めてやる事ばかりなので、カバーしあいつつやれば難しい事はないと思う。

- イメージより活動内容はシンプルだった。みんなが宮上小の子どもたちのために色んな知恵を出し合って活動していて、第二の青春だと思った。

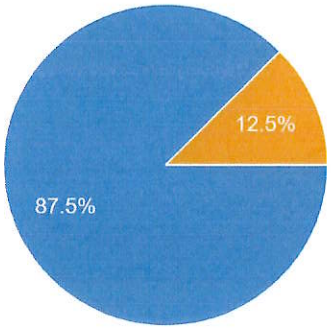
- 想像以上に書類作成、配布が多いな～と思った

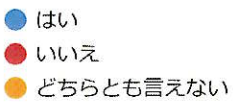
- PTA本部・地区委員・先生方の役割。具体的に誰がどんなことに関わって取り組んでいるのかを知ることができた。

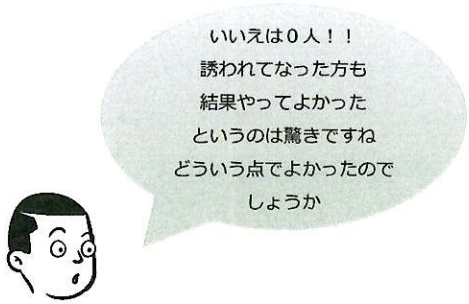


やってみて良かったか

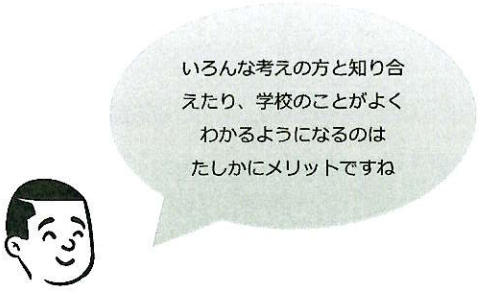
8 件の回答





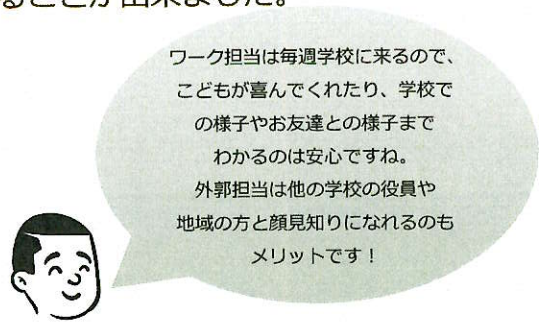


やってよかったこと



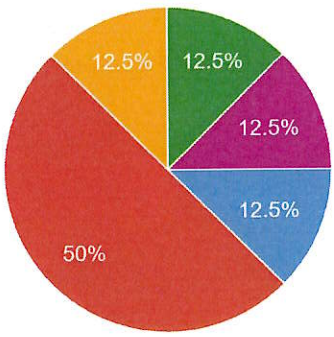
- （ギャップの話で）上記の通り、学校というものを知ることができた事は大きい。またこれはPTAに限らず言える事ですが、PTAをやらなければ知り合えなかったであろう多くの方々と出会い、様々な考えを知ることができたのは、一人の人間としてものすごく大きなメリットでした。PTAをやることで一番恩恵を享受したのは、間違いなく自分自身だと思います。
- 今まで知らなかった事を把握出来たこと。やりがい。
- 学校の中がよくわかるようになったこと。先生方がどんなことを考えて子どもたちと向き合っているのかや、熱心さを間近で感じることができたこと。日頃のこども達の様子を見ることができたこと。

- 先生との関わりが増え、学校内のことも知れました。また、保護者とも関われて知り合いが増えたのがよかったです。
- 普段違う学年の保護者と知り合えた事。また地域の人にも多くの面で支えられてる事を知り、今まで以上に感謝の気持ちが持てた。もちろん先生方も忙しい中頑張ってくれていて、有難いと感じる。
- 圧倒的な人間関係。宮上小内役員同士・先生、外郭をやると他の学校の役員や地域の方たちとも顔見知りになって、知識の量が増える。
- とにかく先生との関わりが増えるので学校の様子がわかる
- 毎週学校へ来ることで子供が喜ぶ
- 他学年の保護者とも知り合いになれる
- 役員同士で助け合いながら取り組めたこと。大変なことも実際ありましたが、それればかりではなく楽しく務められたのは仲間達のおかげだと感じています。こどものお友だち・先生方の顔や名前などより知ることが出来ました。

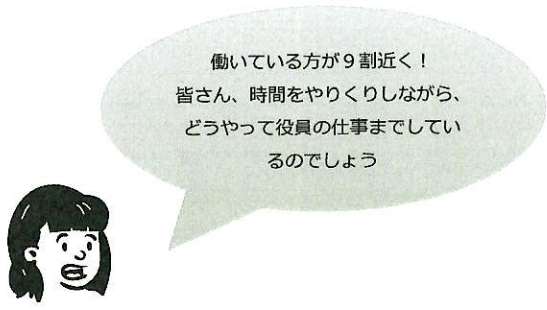


在任期間中の就業体系

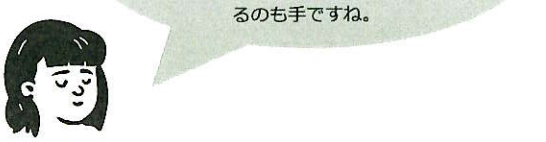
8 件の回答



- 無職（専業主婦or主夫）
- パートタイム
- フルタイム（平日勤務）
- フルタイム（土日出勤有り）
- 自営業（個人事業主）



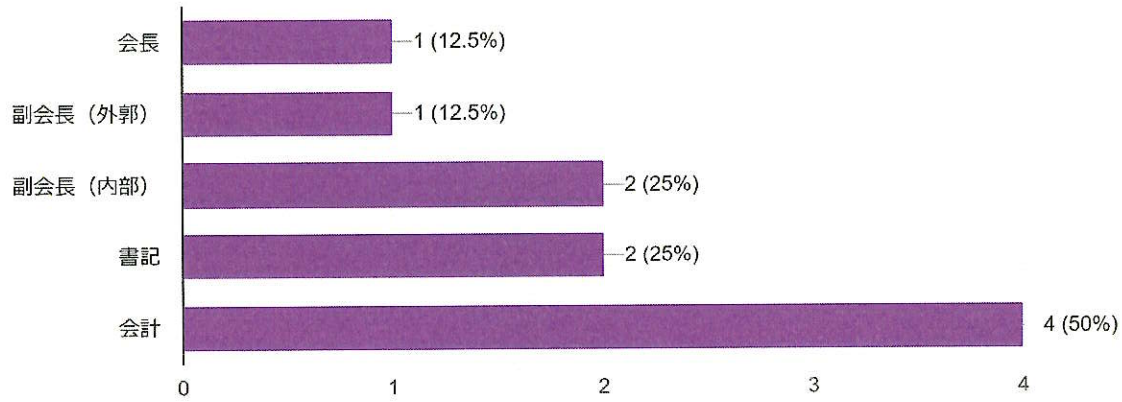
活動にあたり家族に協力してもらったり、利用したサービスがあれば教えてください



- 妻と子ども達に感謝しています。
- 祖父に下の子は見てもらっていました。
- 運営委員会がある土曜日には、夫に家にいてもらったり、こども達を連れて出かけてもらったりした。ワークの日にこどもの具合が悪かった日は、夫の仕事を在宅に切り替えてもらうこともありました。また、下の子を幼稚園の預かり保育に預けた日もありました。
- 土曜日旦那の仕事がある場合は、祖父母に協力してもらった。
- 土曜日の運営では家族に子どもを見てもらった。（子どもだけになっちゃう事も多々あり…）
- 夫の勤務調整（不定休・シフト制）、土曜保育の利用、お友だち家族に預けた
- 主人の理解と協力がとても助かりました。
- 祖母へ預けたり、こどもたちだけでのお留守番もありましたが、これを機にお留守番ができるようになりました。

在任した役職

8 件の回答



- やった後悔は次への糧となります。やらなかった後悔は一生心に残るだけです。

- 想像よりはるかに気楽に出来ると思います。時間なども役員さん同士で相談して調整出来ると思うのでぜひ参加してみてください。

- なる前に思っていたすごい集団、というのはいい意味で裏切られて、普通に自分と変わらない保護者や先生方が、こども達のためにをモットーに活動している、親しみやすい集団でした。忙しい時期や大変なことが無いとは言いませんが、思っていたより、自分にもできることがある、というのが感想です。ぜひ、気になる方は一度、相談してみてください。

- 色々な人と関われて、学校のことも知るきっかけになるので悩まれてる方はぜひご検討を！

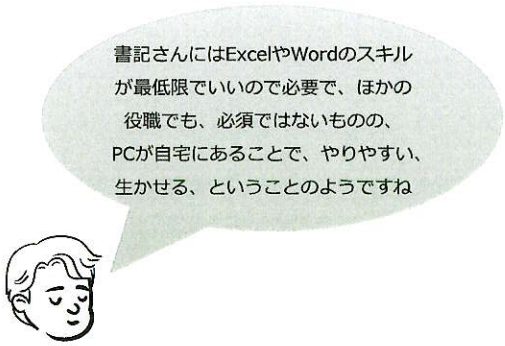
- 正直、毎週時間も取られるし家族の協力は不可欠なので大変だとは思う。けど子どもの学校での様子も知れるし、学校への意識的な面でのハードルが下がるので、少しでもやってみようかな。と悩んでるなら、経験してみては。実際、イベント等で子どもたちの喜ぶ顔が見れたのは嬉しかったし、普段廊下ですれ違った時に挨拶してくれるだけでもやって良かったなと思えた。今学校が何をしようとしているか、どんな事が起きてるのか知れるのも、役員になるメリットの１つ。子どもが学校大好き！な家はもちろん、少し不安や悩みがある人も、実際の学校を知ればそれを和らげられるんじゃないかな…

- 我が子はもちろん、周りのお友だちも喜んで、なぜか笑　張り切って応援してくれて、子どもたちとのコミュニケーションチャンスが増えます。これから来るであろう反抗期も、今の思い出をたくさんチャージして乗り切れそうです。

- タイプによるかもですが…私は３年間やって楽しかったです

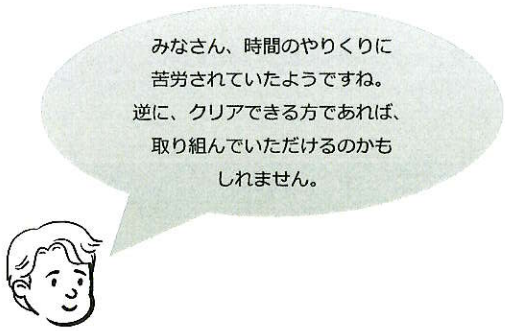
- こどもが喜んでくれます。今日お母さん来る日だよね！と。学校へ行く日は作業だけではなく、自分の子のクラスへ行き様子を見ることができます。先生方やクラスのお友だちと触れ合う時間はいいものでした。

生かせた強み、スキルなどあれば



- 結局、役職や肩書が「人」を作ります。今、強みやスキルが無くても、なんの問題もありません。会長になることで会長ができるようになります。最初からできる人はいません。（会長）
- 学生時代、会社員時代に身につけたExcel、Wordなどの知識（書記）
- 何もなし！人前で話すのもめちゃくちゃ苦手！運営回すの大嫌い！なので…周りの人に助けられてなんとか終えられた…って思います。みんなありがとう♡（会計、副会長）
- PCは人並みですが、それでも自前のPCを持っていること。スケジューリングは得意なので仕事と家庭とPTAのバランスをうまくとれたこと。生徒会長・高校部活の部長など人前に立ち、とりまとめる役職を複数経験してきたこと。かな？（副会長）

大変だったこと



- 月並みですが、仕事や家庭のスケジュールのやりくり。それだけです。
- 曜日時間調整。引継ぎ、引き継がれ内容の把握。
- 土曜日に家族の予定と重なってしまったり、年度末に書類の作成の期限が重なると、家事育児を後回しにして作業しないといけない時期もありました。学校の改修工事に合わせて、PTA室の荷物の引越し作業をしたことは（前年度に比べればマシだったそうですが）予想外の業務でした。
- 時間の調整が必要な時もあり、毎週集まるなど思っていたよりも集まりが多かった。

- 本部の仕事だけでなく、地区さんや学年さんからも相談などが多々あり、それらについても確認や調整が必要で大変だった。平日休日、昼夜問わず連絡来てたかも。 あと去年（今年もだと思うけど）教務の先生が多忙だったので、学校との連絡や情報の共有もなかなかスムーズにいかず大変だった。 仕事との調整もやはり大変。 特にイベントの時期や夏祭りの見回り、新年度の懇談会担当決めや、新旧に総会など、立て続けに休まなきゃいけないと負担がかかる。それに加えて学校行事（授業参観、運動会は延期になればその日も役員の見回り仕事があるので休まなきゃならない。）もあるので…

- 家庭や仕事との両立。面白いからもっと時間を割こうと思うと、子どものための活動なのに子どもとの時間を削るというジレンマ。

- やる事が多い時期は毎週集まっていたこと

- 時間の確保。